

【中国】

7-8月の市場動向トピックス

- 2019年7月の訪日中国人数は、前年同月比 19.5%増の 1,050,500 人で、単月として過去最高を記録。
- 2019年8月の訪日中国人数は、前年同月比 16.3%増の 1,000,600 人で、8月として過去最高を記録した。
- 夏季休暇シーズンの到来に伴い旅行需要が高まる中、新規就航や増便による航空座席供給量の増加に加え、1月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果もあり、訪日者数は好調に推移した。

7-8月の主なプロモーション活動

【北京】7月27日~28日に瀋陽、8月24日~25日に西安のデパートで一般消費者向けの訪日観光PRを実施した。会場では和服体験や和紙で作る小物の制作などの日本文化体験、KOL トークショー、観光パンフレットの配布などを行い、それぞれ3,000人以上の来場者を集めた。



【上海】8月3日~8日の6日間、中国の人気インフルエンサー、阿滋楠氏、瀾曉溪 vivi 氏を東北地方へ招請し、青森県のねぶた祭、秋田県の竿燈まつり、宮城県の仙台七夕まつりなど日本を代表する夏祭りや、温泉、自然、食などの魅力をリアルタイムで情報発信した。今後、旅の様子の動画や旅行記を2人のSNS等を通じて情報を拡散し、魅力をさらに発信する。



【広州】8月29日に広州花園酒店で「広州 2019 Visit Japan 観光商談会」を開催。広東省内の旅行会社24社と鉄道会社、宿泊施設、地方自治体及び体験施設等の日本側セラー24団体が参加し、計192件の商談が行われた。実施後のアンケートでは非常に高い満足度を得ることができた。

